

第81回

定時株主総会招集ご通知

開催日時 2025年3月27日(木曜日)
午前10時(受付開始 午前9時)

開催場所 Niterra日本特殊陶業市民会館
フォレストホール
名古屋市中区金山一丁目5番1号

**開催場所が前年と異なります。
お間違いのないようご注意ください。**

※フォレストホールが満席となった場合は、第2会場をご案内させていただきますので、ご了承くださいませようようお願い申し上げます。

第2会場では、議場の様子を中継映像でご覧いただけます。

※株主ではない代理人および同伴の方など、議決権を行使できる株主以外の方は、ご入場いただけませんのでご注意ください。(サポートが必要な方の同伴等は除きます。)

目次

■ 第81回定時株主総会招集ご通知	1
(ご参考)	
81期(2024年度)を振り返って	5
トップが語る	7
よくあるご質問にお答えします!	11
お知らせ	13
業績ハイライト	14
株主総会参考書類	
議案 取締役(監査等委員である取締役を除く)6名選任の件	15
■ 配当金のご案内/株主メモ	22

パソコン・
スマートフォン・
タブレット端末からも
ご覧いただけます。



<https://s.srdb.jp/2811/>

カゴメ株式会社

証券コード:2811

株主の皆さまへ

証券コード2811
2025年3月5日
(電子提供措置の開始日2025年2月13日)

名古屋市中区錦三丁目14番15号

カゴメ株式会社

代表取締役社長 **山口 聡**

第81回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第81回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。
なお、株主総会前の3月7日(金)に有価証券報告書を開示予定ですので、あわせてご覧ください。

敬具

記



日時

2025年3月27日(木曜日) 午前10時(受付開始 午前9時)

名古屋市中区金山一丁目5番1号
Niterra日本特殊陶業市民会館フォレストホール



場所

開催場所が前年と異なりますので、末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照のうえ、お間違いのないようご注意ください。

株主総会当日の議場の模様は、動画によるライブ配信を予定しております。株主の皆さまはウェブサイトにてご覧いただけますので、詳細は同封のリーフレット、または当社IRサイトをご確認ください。^{*}
<https://www.kagome.co.jp/company/ir/events/meeting/online/>



目的事項

- 報告事項**
- 第81期(自2024年1月1日 至2024年12月31日) 事業報告、連結計算書類ならびに計算書類の内容報告の件
 - 会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件

決議事項 議案 取締役(監査等委員である取締役を除く)6名選任の件

^{*}ライブ配信のご視聴は、会社法上、株主総会への出席とは認められておりませんので、当日の決議に参加することはできません。事前に議決権行使をお済ませください。また、質問や動議を行うことはできませんので、あらかじめご了承ください。

電子提供措置について

本株主総会の招集に際しては電子提供措置をとっており、インターネット上の下記のウェブサイト
に電子提供措置事項を掲載しております。

当社ウェブサイト

<https://www.kagome.co.jp/company/ir/events/meeting/>



東京証券取引所ウェブサイト

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>

上記のウェブサイトアクセスして、当社名又は証券コードを入力・検索し、「基本情報」「縦覧書類/PR情報」を順に選択のうえ、ご覧ください。



当日ご出席されない場合は、インターネット、または同封の「議決権行使書」の郵送によって議決権を行使することができますので、お手数ながら「株主総会参考書類」をご検討いただき、3ページの「議決権行使のお願い」に従いまして議決権を行使いただきますようお願い申し上げます。

以上

◎書面交付請求された株主様へご送付している書面には、法令及び当社定款第14条の規定に基づき、下記の事項を記載しておりません。したがって、当該書面は監査報告を作成するに際し、監査等委員会及び会計監査人が監査をした書類の一部であります。

「企業集団の現況に関する事項」「新株予約権等に関する事項」「会計監査人の状況」「会社の体制および方針」「連結持分変動計算書」「連結注記表」「株主資本等変動計算書」「個別注記表」

◎株主総会への来場にあたり、サポートが必要な方は総会当日スタッフにお声がけください。

修正が生じた場合について

電子提供措置事項に修正が生じた場合は、掲載している各ウェブサイト修正内容を掲載させていただきます。

インターネットにより議決権を行使される場合のお手続きについて

パソコンまたはスマートフォンから当社の指定する議決権行使サイト (<https://evote.tr.mufg.jp/>) にアクセスしていただくことによりのみ実施可能です。



スマートフォンから



議決権行使書副票(右側)

同封の議決権行使書副票(右側)に記載されたログイン用QRコードを読み取ってください。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

「ネットで招集」なら招集ご通知の掲載内容をコンパクトにまとめています!

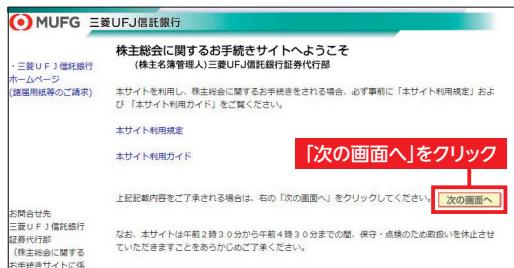
<https://s.srdb.jp/2811/>

- ▶ 招集ご通知がいつでもどこからでも閲覧可能!
- ▶ 議決権行使ウェブサイトへ簡単アクセス!
- ▶ 株主総会会場をGoogleマップで確認可能!



パソコン等から

1. 議決権行使サイトにアクセスする



2. お手元の議決権行使書用紙の右下に記載された「ログインID」および「仮パスワード」を入力



以降画面の案内に沿って賛否をご入力ください。

ご注意事項

- インターネットによる議決権行使は、株主総会前日(2025年3月26日(水))の午後5時30分まで受付いたします。
- 郵送とインターネットにより、二重に議決権行使をされた場合は、インターネットによる議決権行使の内容を有効として取り扱わせていただきます。
- インターネットにより、複数回数にわたり議決権行使をされた場合は、最終に行われた議決権行使の内容を有効として取り扱わせていただきます。

システム等に関するお問い合わせ (ヘルプデスク)

三菱UFJ信託銀行(株) 証券代行部
☎ **0120-173-027** (通話料無料)
受付時間: 午前9時から午後9時まで

81期(2024年度)を振り返って

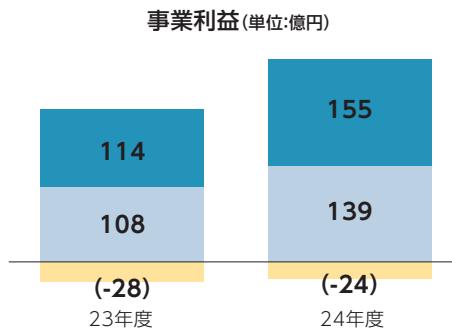
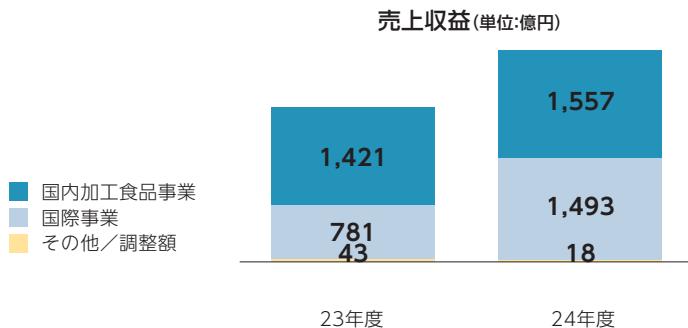
経営環境と業績

2024年度も引き続きトマトペーストなどのトマト加工品を中心とした、世界的な原材料価格の高騰が継続しました。日本国内においては、物価上昇による生活者の節約志向の高まりなどを受け、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。このような環境のもと、国内加工食品事業においては、主要原材料をはじめ製造費用の増加を受け、野菜飲料やトマト調味料など一部製品の出荷価格を改定しました。これに対し、需要の落ち込みを最小限に抑えるべく積極的な需要喚起策に取り組みました。

国際事業においては、市場価格に連動した価格改定を実施したことに加え、大手ピザチェーンなどフードサービス企業向けの販売が好調に推移しました。また、Ingomar Packing Company, LLC(以下、Ingomar)を連結子会社化したことにより、国際事業は増収増益となりました。

その結果、売上収益は前期比36.5%増の3,068億円、事業利益は前期比39.1%増の270億円となりました。事業別の売上収益、事業利益の前年との比較は下記に示すグラフの通りです。

2024年度連結実績 (IFRS・前期比)	
売上収益	3,068 億円 (前期比 36.5%増)
事業利益	270 億円 (前期比 39.1%増)
営業利益	362 億円 (前期比 2.1倍)
※ Ingomar 持分を追加取得する前から保有していた持分について、追加取得日における公正価値で再測定した結果、93億円の段階取得に係る差益を「その他の収益」に計上しています。	
当期利益	250 億円 (前期比 2.4倍)
※ 親会社の所有者に帰属する当期利益 (億円未満切捨て)	



国内加工食品事業

飲料カテゴリーでは、トマトジュースは、美容への関心が高い新たなユーザーを獲得したことなどにより、好調に推移しました。

「野菜生活100」シリーズは、「朝を味方に。」をテーマとした需要喚起策が一定の効果をもたらしました。

食品カテゴリーでは「焼きケチャップ」などのメニュー情報発信と販促活動を強化したことにより、好調に推移しました。



国際事業

トマト他一次加工^{※1}は、世界的な需給の逼迫を受け、市場価格の高騰が継続し、それに連動した価格改定を行いました。米国においては、Ingomar を連結子会社化し、事業を拡大しました。

トマト他二次加工^{※2}は、世界的な原材料やエネルギーをはじめとしたコストの増加に伴い、一部商品の価格改定を実施しました。米国のKAGOME Inc. をはじめ、各地域においてフードサービス企業向けの販売が好調に推移しました。

※1 トマト他一次加工…農作物を加工した、ペーストなどの製造・販売

※2 トマト他二次加工…主に、農作物の一次加工品に調味料などを加えて加工した、ピザソースなどの製造・販売



Ingomar の工場



Ingomar の契約農家のトマト圃場

事業探索基盤の強化

米国カリフォルニア州のSVG Ventures LLCと共同で、コーポレートベンチャーキャピタルを9月に設立しました。世界各国の革新的な農業技術をもつ優れたスタートアップ企業への出資や協業を行い、気候変動に適応する新品種や栽培技術の開発および実装を進めるとともに、出資先とのオープンイノベーションによる新事業の開発を目指します。

中期経営計画の総仕上げの年 国内加工食品事業の利益獲得と 国際事業の着実な成長に向けて邁進します

カゴメは、ありたい姿を「食を通じて社会課題の解決に取り組み、持続的に成長できる強い企業になる」と定め、2016年から10年にわたり、3つの中期経営計画を進めてきました。2022年からの第3次中期経営計画の期間には、気候変動や地政学リスクの高まりによる原材料価格の高騰などさまざまな環境変化がありました。2024年度は売上収益3,068億円、事業利益270億円と過去最高の実績となりました。経営環境の変化に全社が一丸となって迅速かつ臨機応変に対応したことが、成長と利益獲得という成果につながったものであると考えています。

2025年度は中期経営計画の総仕上げの1年であるとともに、次の10年に向けた基盤固めの年でもあります。トマトペーストの国際的な市況が下降に転じるなどの経営環境の変化にスピーディーに対応し、2025年度予想の売上収益3,000億円、事業利益240億円を達成し、盤石な経営基盤を構築してまいります。

引き続き、株主の皆さまの一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 山口 聡 やまぐち さとし



10年間の中期経営計画ロードマップ



2025年度基本方針

国内加工食品事業「利益の回復と挑戦の継続」

トマトペースト市況が下降する一方で、さまざまなコストの上昇が継続します。野菜摂取に対する行動変容の促進とファンベースマーケティングを中心とした需要創造に引き続き注力します。また、挑戦の継続についてはスープ、プラントベースフード、植物性ミルクの3つに注目し、事業領域の拡張を進め、新たな売上成長の柱を育成してまいります。

国際事業「海外成長の加速」

「カゴメ・フード・インターナショナルカンパニー」は、傘下にトマトなどの一次加工、二次加工を担う事業会社を北米、欧州、豪州、アジアに置いています。グローバルでの連携を強化することにより、トマトペースト市況下降の影響を抑え、付加価値型の二次加工事業の成長を加速させてまいります。



2025年度連結業績予想 (IFRS・前期比)	
売上収益	3,000 億円 (前期比 2.2%減)
事業利益	240 億円 (前期比 11.4%減)
事業利益率	8.0 % (前期差 0.8pt減)



第3次中期経営計画(2022年～2025年) 最終年度(2025年)の主な活動

2025年度は収益基盤を確固たるものとするため、国内・国際の各事業の利益回復と成長に向けた取り組みを加速させるとともに、経営基盤の強化にも取り組んでまいります。

国内加工食品事業

国内加工食品事業においては、ファンベースドマーケティングを中心とした「需要創造」を強化し、販売数量を増やす取り組みを進めてまいります。また、新たな売上成長の柱となる商品の育成や領域拡張の挑戦を続けてまいります。

「カゴメ野菜生活100」発売30周年

この節目の年に、皆さまに長く愛される商品の魅力や飲用価値をさまざまな方法でわかりやすくお伝えすることで、「カゴメ野菜生活100」シリーズをはじめとした野菜飲料全体の需要回復に挑みます。



「カゴメナポリタンスタジアム2025®」開催

「カゴメナポリタンスタジアム2025®」はダンスボーカルユニット“新しい学校のリーダーズ”を大会サポーターに迎え、全国の飲食店自慢のナポリタンの中から皆さまの投票によってグランプリを決定します。このイベントを通じ、トマトケチャップ・トマト調味料の話題化を図り、需要拡大につなげてまいります。



アーモンドミルクの需要創造に挑戦

アーモンドミルクブランド「アーモンド・ブリーズ®」の需要創造に取り組み、日本国内におけるアーモンドミルク市場の拡大に取り組みます。



「アーモンド・ブリーズ®」は米国カリフォルニア州に本社を置く世界最大のアーモンド加工販売企業 Blue Diamond Growers のブランドで、世界100か国以上で販売されています。当社は2024年に日本国内における製造・販売のライセンス契約を締結しました。

国際事業

国際事業においては、トマト他一次加工カテゴリーの収益性の向上とトマト他二次加工カテゴリーの成長に注力してまいります。

トマト他一次加工カテゴリー

トマトペーストの価格は、気候変動の影響による干ばつや水不足で需給バランスが崩れ、2022年頃から大きく上昇しました。この状況が2024年の加工用トマトの増産によりほぼ解消されたことから、市況は下降に転じています。複数の生産拠点が連携することで商品の安定供給力をさらに強化し、利益の獲得に努めてまいります。

トマト他二次加工カテゴリー

ピザ、ハンバーガーチェーンをはじめとしたグローバルに展開するフードサービス企業への供給シェアを拡大させるとともに、エリアに展開するフードサービス企業との新規取引の獲得も進めてまいります。



二次加工品の生産ライン

【トマト加工品の違い】



グループ経営基盤の強化

中長期的な事業成長を支える基盤の強化を継続して推進してまいります。

- ・「農からの価値形成力」の強化に向けた農業研究基盤の拡充
- ・「カゴメグループ人権方針」に基づく人権デューデリジェンスへの取り組み
- ・増加する物流コストに対応したサプライネットワークの効率化
- ・「健康経営」の推進
- ・働きがいと心理的安全性の向上

Q & A

よくあるご質問にお答えします！

Q1

持続可能な社会の実現に向けた、最近の取り組みについて教えてください。

カゴメグループは、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、企業価値の向上を目指しています。2024年度には新たに以下のような取り組みを推進しました。

【蓄電池システムの運用開始】

カゴメ富士見工場は自家消費型の太陽光発電で作られた電力(再生可能エネルギー)の最大活用に向けて、蓄電池システムの運用を開始しました。本システムの導入で、年間約200tのCO₂排出量削減を見込んでいます。



富士見工場の蓄電池システム

【野菜のいろどりを楽しむクレヨンとポストカードを限定販売】

「カゴメ野菜生活ファーム富士見」において「畑うまれのクレヨン」とポストカードを限定発売しました。これらは、カゴメ商品の製造・流通過程で発生した未利用資源とトマトの茎や葉を混ぜて作ったアップサイクル商品です。



「畑うまれのクレヨン」

詳しくはカゴメホームページ企業情報の「サステナビリティ」に掲載されておりますので、併せてご参照ください。
<https://www.kagome.co.jp/company/sustainability/>



Q2

株主還元について教えてください。

当社は、株主の皆さまへの利益還元を重要な経営課題の1つとして認識しており、2022年から2025年までの第3次中期経営計画期間の株主さまへの還元は「連結業績を基準に、総還元性向40%」を目指すこととし、併せて「年間配当金額38円以上を安定的に現金配当する」を方針としています。当期(81期)の配当は、創業125年という節目の年に事業が大幅に拡大したことを踏まえて、1株当たり47円の普通配当に10円の記念配当を加えた57円といたしました。また、次期(82期)の配当は1株当たり48円の普通配当とさせていただく予定です。

Q3

「ベジチェック®」の今後の取り組みを教えてください。

2025年4月より開催される大阪・関西万博において、カゴメの野菜摂取量推定機「ベジチェック®」と(株)NTTドコモが提供する「ヘルスケア推定AI」を連携したプログラム「わくわく! 野菜でカラフルVR!」の体験ブースを出展予定です(期間6月24日~7月7日)。野菜を摂ることの大切さを楽しく体感し、野菜摂取への行動変容を促進します。

ベジチェック®の常設店舗はこちらからご覧いただけます。
<https://healthcare.kagome.co.jp/service/vege-check-shop-1>



ゲームを通じて野菜のチカラを楽しく体感するアプリ「ベジクエスト」



ベジチェック®

ベジチェック®とは ?



手のひらをセンサーに約30秒押しあてるだけで、簡単に推定野菜摂取量を測定できる機器です。食習慣改善の行動変容をサポートします。

Q4

個人株主向けの対話と交流の会について教えてください。

カゴメグループは、株主の皆さまに「カゴメの今とこれから」をさまざまな方法でお伝える機会を大切にしています。各イベントの情報は株主さま向けのメールマガジン「KAGOMAIL(かごめーる)」でお知らせしていますので、この機会にぜひご登録ください。

各イベントのレポートは
 カゴメホームページ企業情報のIR情報
 「ファン株主のみなさまへ」のページで公開しています。
<https://www.kagome.co.jp/company/ir/fan/event/>



お知らせ

株主総会の事前のご質問を「KAGOMAIL」で受け付けます。

「KAGOMAIL」に登録されている株主さまは、3月5日(水)配信の「KAGOMAIL」からご質問をご登録いただけます。

※事前にいただいたご質問のうち、多くの株主さまが高い関心を示されたと思われるものについて、株主総会当日に回答させていただく予定です。なお、いただいたご質問すべてに必ず回答することをお約束するものではありません。また、回答に至らなかったご質問へ個別に対応することはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。これらのご質問につきましては、貴重なご意見として今後の参考にさせていただきます。

株主さま向けの情報をメールで配信しています。

KAGOMAIL(かごめーる)

決算情報、株主向けイベント、商品・キャンペーン情報などをタイムリーにお届けする株主さま専用のメールマガジンです。こちらの専用サイトからご登録ください(ご登録には株主番号が必要です)。

<https://www.kagome.co.jp/company/ir/fan/mail/>

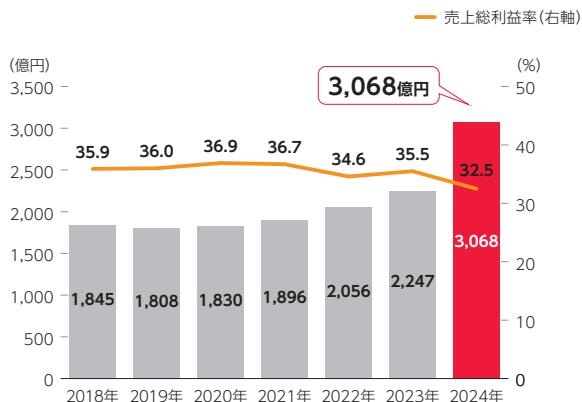


【次回(2026年3月開催)】定時株主総会会場変更のお知らせ

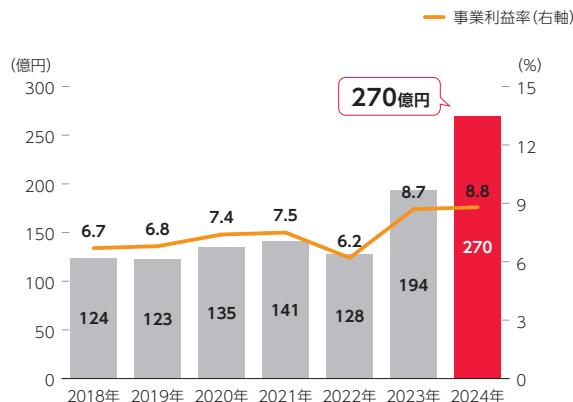
2026年3月の第82回定時株主総会はポートメッセなごやで開催予定です。

業績ハイライト

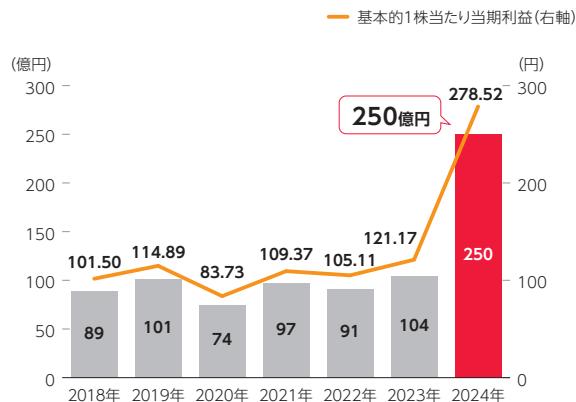
売上収益



事業利益

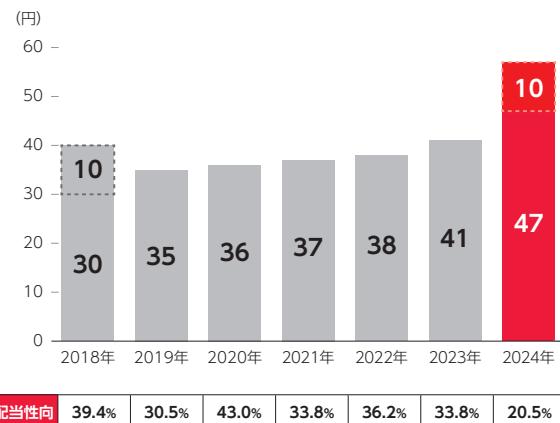


当期利益



※親会社の所有者に帰属する当期利益

1株当たり配当金の推移



- ・2018年12月期の1株当たり期末配当金の内訳は、普通配当30円と記念配当10円となります。
 - ・2024年12月期の1株当たり期末配当金の内訳は、普通配当47円と記念配当10円となります。
- 表中の期間において、株式分割/併合は実施しておりません。

議 案 取締役(監査等委員である取締役を除く)6名選任の件

取締役(監査等委員である取締役を除く。以下本議案において同じ。)6名全員は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、社外取締役2名を含む取締役6名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名	会社における地位および担当	取締役会への出席状況
1	山口 聡 再任	代表取締役社長	100% (14回中14回出席)
2	葉色 義久 再任	取締役執行役員	100% (10回中10回出席)
3	奥谷 晴信 再任	取締役執行役員	100% (10回中10回出席)
4	佐伯 健 新任	常務執行役員	—
5	荒金 久美 再任 社外	社外取締役	100% (14回中14回出席)
6	桑川 滋 新任 社外	—	—

候補者番号 **1** **山口 聡** 再任 ●生年月日 1960年12月29日



●所有する当社株式の数
21,700株

略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1983年 4月	当社入社	2015年10月	当社イノベーション本部長
2003年 4月	当社業務用ビジネス・ユニット部長	2018年10月	当社野菜事業本部長
2010年 4月	当社執行役員	2019年 3月	当社取締役常務執行役員
2010年 4月	当社業務用事業本部長	2020年 1月	当社代表取締役社長(現任)

取締役候補者の選任理由

山口聡氏は、代表取締役社長として、当社のグループ経営を担っており、ビジョンや中期経営計画に基づき、「野菜の会社」の実現に向け事業を牽引しております。これらの実績と過去に業務用事業部門、研究部門における豊富な経験を有していることを踏まえ、当社の持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現のために適切な人材として、引き続き取締役として選任をお願いするものです。

候補者番号

2

はいろ よしひさ
葉色 義久

●生年月日 1967年10月6日

再任



- 所有する当社株式の数
1,600株

略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1990年 4月	当社入社	2020年10月	当社生産調達本部長(現任)
2013年 4月	Kagome Australia Pty Ltd.取締役	2021年 4月	当社執行役員
2016年 4月	当社国際事業本部グローバル 品質保証部長	2024年 3月	当社取締役執行役員(現任)
2019年 4月	当社生産調達本部調達部長	2025年 3月	当社取締役常務執行役員 (予定)

取締役候補者の選任理由

葉色義久氏は、品質管理、調達実務を起点として、海外子会社へ外向し買収後の子会社統合・経営にも携わり、工場経営や国際調達、品質保証に熟達しております。とくに緻密さと戦略性に長け、現在は取締役執行役員生産調達本部長として生産調達体制の変革を牽引しており、カゴメの持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現のため適切な人材として、引き続き取締役としての選任をお願いするものです。

候補者番号

3

おくや はるのぶ
奥谷 晴信

●生年月日 1968年3月17日

再任



- 所有する当社株式の数
2,100株

略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1990年 4月	当社入社	2016年 4月	当社国際事業本部企画管理室長
2013年11月	当社アジア事業カンパニー 企画調整室長	2021年11月	当社経営企画室長 兼 米国成長 戦略プロジェクト室長
2014年 3月	当社アジア事業カンパニー CFO 兼 企画調整室長	2022年 4月	当社執行役員
2015年10月	当社グローバルコンシューマー 事業部企画調整室長	2024年 3月	当社取締役執行役員(現任)
		2024年 4月	当社コーポレート企画本部長 兼 経営企画室長(現任)
		2025年 3月	当社取締役常務執行役員 (予定)

取締役候補者の選任理由

奥谷晴信氏は、原料、調達実務を起点として、事業開発、海外他社や海外子会社への出向を経て、国際事業に関わる経験・知見を深めてまいりました。とくに全体俯瞰力に長け、国際事業における中核として長く活躍してきたほか、現在は取締役執行役員コーポレート企画本部長兼経営企画室長として、グループ経営基盤を強化するとともに経営資源の最適化を進め、カゴメの成長を牽引しております。カゴメの持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現のため適切な人材として、引き続き取締役としての選任をお願いするものです。

候補者番号

4

さ え き
佐伯た け し
健

●生年月日 1962年12月1日

新任



- 所有する当社株式の数
2,700株

略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1986年 4月	京セラ(株)入社	2020年 4月	当社執行役員
1991年 5月	YASHICA Kyocera GmbH (ドイツ) 出向	2021年11月	当社CFO兼 CRO 兼 リスクマネジメント 統括委員会事務局長(現任)
2003年 1月	当社入社	2023年10月	当社常務執行役員(現任)
2013年 4月	当社トマト事業カンパニーCFO	2024年 3月	当社財務経理部長(現任)
2017年10月	当社財務経理部長		

取締役候補者の選任理由

佐伯健氏は、常務執行役員最高財務責任者(CFO)及び最高リスクマネジメント責任者(CRO)として当社グループ経営を担っております。また、財務経理部門を統括するとともに、米国Ingomarの連結子会社化をはじめとする事業ポートフォリオ改革やグループガバナンスの強化などを推進しております。これらの実績と過去の国際事業や経営企画部門における豊富な経験を踏まえ、カゴメの持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現のために適切な人材として、取締役としての選任をお願いするものです。

候補者番号

5

あ ら か ね
荒金く み
久美

●生年月日 1956年7月4日

再任

社外



- 所有する当社株式の数
500株
- 社外取締役在任期間
5年

略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1981年 4月	(株)小林コーサー (現(株)コーサー)入社	2011年 3月	同社執行役員品質保証部長
1997年 7月	東京大学 博士号(薬学)取得	2011年 6月	同社取締役 (品質保証部・お客様相談室・ 購買部・商品デザイン部担当)
2002年 3月	(株)コーサー研究本部開発研究所 主幹研究員	2017年 6月	同社常勤監査役
2004年 3月	同社マーケティング本部 商品開発部長	2019年 3月	(株)クボタ社外監査役
2006年 3月	同社執行役員マーケティング本部 副本部長 兼 商品開発部長	2020年 3月	当社社外取締役(現任)
2010年 3月	同社執行役員研究所長	2020年 6月	戸田建設(株)社外取締役(現任)
		2021年 3月	(株)クボタ社外取締役(現任)

社外取締役候補者の選任理由および期待される役割

荒金久美氏は、(株)コーサーにおいて、薬学博士として研究開発、商品開発、品質保証の責任者や取締役として経営の執行・監督に携わるなど、企業経営に関する豊富な経験と見識を有しており、社外取締役としてイノベーションを通じた成長の実現を目指す当社の経営に適切な助言や監督をいただいております。これらのことから、引き続きこれらの役割を期待し、社外取締役として選任をお願いするものです。

候補者番号

6

くめかわ
桑川

しげる
滋

●生年月日 1963年8月18日

新任

社外



●所有する当社株式の数
-株

略歴、地位、担当および重要な兼職の状況

1986年 4月	ソニー(株)入社	2018年 4月	ソニー(株)執行役員
2006年 4月	ソニーマーケティング(株) テレビ&ビデオMK部統括部長	2019年 4月	ソニーマーケティング(株) 代表取締役社長
2010年 4月	同社執行役員量販営業本部長	2022年 4月	ソニー(株) Deputy Global Sales & Marketing Officer (兼務)
2012年 4月	同社執行役員マーケティング本部長	2024年 4月	ソニーマーケティング(株) 代表取締役会長 (現任)
2014年 9月	CJSC Sony Electronics (Moscow) Chairman & President		
2016年 4月	Sony Europe Limited President		

社外取締役候補者の選任理由および期待される役割

桑川滋氏は、ソニー(株)において、欧州・中東などのソニー製品の海外販売事業責任者としての経験とともに、国内を担当するソニーマーケティング(株)の代表取締役会長・社長として経営に携わるなど、国際事業や営業・マーケティングの領域を中心とした企業経営に関する豊富な知見を有しております。これらのことから、グローバル化の推進による中長期的な成長を目指す当社の経営に対して、助言や監督をいただく適切な人材として、社外取締役としての選任をお願いするものです。

- (注) 1. 各候補者と会社間に、特別の利害関係はありません。
2. 荒金久美氏および桑川滋氏は、社外取締役候補者であります。
3. 荒金久美氏は、当社の社外取締役の独立性判断基準を満たしており、(株)東京証券取引所が一般株主保護のために確保することを義務付けている独立役員として届け出ております。また、桑川滋氏も、当社の社外取締役の独立性判断基準を満たしており、独立役員として届け出る予定であります。当社の社外取締役の独立性判断基準は21ページをご参照ください。
4. 当社は、定款の規定に基づき、荒金久美氏との間で社外取締役就任時に、会社法第423条第1項の責任について、法令が規定する額を限度とする契約を締結しており、同氏の再任が承認された場合、当社は同氏との間の上記責任限定契約を継続する予定であります。また、桑川滋氏の選任が承認された場合、当社は、同氏との間で上記同様の責任限定契約を締結する予定であります。
5. 当社は、取締役全員を被保険者とする役員等賠償責任保険契約を締結しており、被保険者である取締役がその職務の執行に関し責任を負うこと又は当該責任の追及にかかる請求を受けることによって生ずることのある損害が補填されます。なお、各候補者が取締役に就任した場合は、当該保険契約の被保険者となり、任期途中に当該保険契約について同内容での更新を予定しております。
6. 荒金久美氏の戸籍上の氏名は、亀山久美であります。

当社は、取締役会のアドバイス機能とモニタリング機能を最大限発揮することで中長期的な企業価値向上を実現させるために、取締役会の構成においては、知識・能力・経験といった面で多様性とバランスを確保しつつ、質の高い審議を行える規模としています。そのために、取締役に必要なスキルとして「企業経営を推進する上での経営スキル」と「カゴメの事業・中期経営計画を推進し、業績向上に繋げるための機能スキル」の計11のスキルを設定しました。スキル保有の認定条件(※)に照らし、各取締役の知識・能力・経験等を踏まえ、保有するスキルを明確にしております。

スキルの分類・項目・定義

分類/項目	定義
企業経営を推進する上での経営スキル	
企業経営	企業経営を行うにあたっての経営管理、ビジョン・戦略構想、リーダーシップにかかる基幹的なスキル
財務・会計	経営資源を適切に管理・運用するとともに、資本市場との良好な信頼関係を構築する
法務・リスクマネジメント	外的環境や事業発生しうる多様なリスクを的確に把握・評価・対応し、公正かつ適切な経営を行う
人材開発・ダイバーシティ	人的資本を適切に確保・育成し、多様な考えや経験を活かして新しい企業価値の創出につなげていく
サステナビリティ経営	「感謝・自然・開かれた企業」の理念を原点とし、環境や社会の持続可能性に配慮した経営を通じて、企業価値を向上させる
カゴメの事業・中期経営計画を推進し、業績向上に繋げるための機能スキル	
農業・食・栄養	農業農政、食と栄養に対する知識見識に立脚し、課題形成を行う
研究・技術	企業の事業シードを生み出す研究開発・技術開発戦略を推進する
マーケティング・ブランドマネジメント	ブランド価値の管理と効果的なマーケティング戦略を推進する
生産・調達・品質	安定的な原材料の調達と品質第一を担保した商品の製造を的確に推進する
営業・SCM	効率的なサプライチェーンと顧客接点を創造する営業戦略を推進する
グローバル・ビジネス	グローバル環境において経営資源を有効に活用した事業戦略を推進する

※スキル保有の認定基準

- ①企業の社内取締役としての経営経験などを保有すること
- ②当該の専門機能を執行する本部長、または準ずる立場などでのマネジメント経験を保有すること
- ③企業経営の観点から当該の知見や専門知識を活かし、経営に直結した貢献などの経験を有すること

取締役のスキルマトリックス(議案が承認された場合)

氏名	属性	企業経営を推進する上での経営スキル					カゴメの事業・中期経営計画を推進し、業績向上につなげるための機能スキル					
		企業経営	財務・会計	法務・リスクマネジメント	人材開発・ダイバーシティ	サステナビリティ経営	農業・食・栄養	研究・技術	マーケティング・ブランドマネジメント	生産・調達・品質	営業・SCM	グローバル・ビジネス
山口 聡 代表取締役 社長		○		○	○	○	○	○			○	
葉色 義久 取締役 常務執行役員		○			○		○			○		○
奥谷 晴信 取締役 常務執行役員		○			○	○				○		○
佐伯 健 取締役 常務執行役員		○	○	○								○
荒金 久美 社外取締役	社外 独立	○		○		○		○	○	○		
糸川 滋 社外取締役	社外 独立	○						○			○	○
高野 仁 取締役 (監査等委員)		○		○				○			○	○
遠藤 達也 社外取締役 (監査等委員)	社外 独立		○	○								○
山神 麻子 社外取締役 (監査等委員)	社外 独立			○	○							○

監査等委員会意見

監査等委員会は、当社の取締役の選任および監査等委員である取締役を除く取締役の報酬について、報酬・指名諮問委員会での議論の確認を含め、慎重に検討を行いました。

取締役の選任について、指名の手続は適切であり、各候補者は、当該事業年度の業務執行状況および業績、取締役会での発言、これまでの経歴等を評価し、当社の取締役として適任と判断します。また、監査等委員である取締役を除く取締役の報酬について、決定の手続は適正であり、また、報酬体系の考え方、具体的な報酬額の算定方法等から報酬等の内容は妥当であると判断します。

(ご参考)

当社の取締役選任方針

当社は、取締役会のアドバイス機能とモニタリング機能を最大限発揮することで、中長期的な企業価値向上を実現させるために、取締役会を年齢、性別、知識、能力、経験といった面での多様性とバランスを確保した構成としつつ、質の高い審議を行える適正規模にすることが望ましいと考えております。その候補者の選任手続きは、社外取締役が半数以上を占める報酬・指名諮問委員会における審議を経て、取締役会において決定します。

なお、本株主総会においてご選任いただけただけの場合、取締役会は取締役(監査等委員である取締役を除く)6名、監査等委員である取締役3名の9名で構成されることとなり、そのうち4名が独立社外取締役となります。社外取締役は、それぞれ、会社経営者、税理士、弁護士等の経歴を有し、また、当社の中長期ビジョンにかかげるダイバーシティ経営、経営のグローバル化、食による健康寿命の延伸のために、豊富な経験と知識を有しております。

当社の取締役選任手続き

取締役の指名については、独立社外取締役が半数以上を占める報酬・指名諮問委員会を設置し、取締役会においてその諮問内容を最大限尊重することで、適正性および公正性を確保しております。

当社の独立社外取締役の独立性判断基準

当社において、社外取締役について独立性を有しているという場合には、以下の独立性判断基準を満たしていることをいうものとします。

- ① 現在又は過去においてカゴメグループの取締役・監査役(社外役員除く)、執行役員、使用人でないこと
- ② 現在及び過去5事業年度においてカゴメグループの主要株主(議決権所有割合10%以上の株主をいう)でないこと又はカゴメグループが主要株主の取締役、監査役、執行役、執行役員又は使用人でないこと
- ③ カゴメグループの主要取引先(過去3事業年度のいずれかの年度においてカゴメグループの連結売上収益の2%以上を占めるものをいう)の取締役・監査役(社外役員除く)、執行役、執行役員又は使用人でないこと
- ④ カゴメグループを主要取引先とする者(過去3事業年度のいずれかの年度において取引先のカゴメグループに対する売上収益が取引先の連結売上収益の2%以上を占めるものをいう)の取締役・監査役(社外役員除く)、執行役、執行役員又は使用人でないこと
- ⑤ カゴメグループから多額の寄付^(*)を受けている法人・団体の役員又は使用人でないこと
*過去3事業年度の平均で年間1,000万円以上、又は寄付先の売上収益もしくは総収入の2%以上
- ⑥ カゴメグループとの間で取締役・監査役又は執行役員を相互に派遣する法人の取締役・監査役(社外役員除く)、執行役、執行役員又は使用人でないこと
- ⑦ 過去5年間のいずれにおいてもカゴメグループの会計監査人の代表社員、社員パートナー又は従業員であったことがないこと
- ⑧ カゴメグループから役員報酬以外に多額の報酬^(*)を得ている弁護士、公認会計士、税理士、コンサルタント等でないこと
*過去3事業年度の平均で個人の場合1,000万円以上、法人の場合連結売上収益の2%以上
- ⑨ 上記①～⑧の配偶者、2親等内の親族、同居の親族でないこと
- ⑩ 社外取締役としての通算の在任期間が8年以内であること

注)カゴメグループとは、カゴメ株式会社およびカゴメ株式会社の子会社とする。

株主配当金に関するご通知

当社の第81期剰余金の配当につきましては定款第34条の規定により、2月13日開催の取締役会におきまして、下記のとおり決定いたしましたのでお知らせ申し上げます。

記

1	株主配当金	1株につき普通配当 47円 1株につき記念配当 10円
2	支払開始日(効力発生日)	2025年3月6日(木)

■ 配当金の受取りについて

同封の「期末配当金領収証」の記載事項をご高覧のうえ、払渡しの期間2025年3月6日(木)から2025年5月2日(金)までにお近くのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口でお早めにお受取りください。口座振込をご指定いただきました株主さまには、「配当金振込先ご確認」のご案内を同封いたしましたので入金をご確認くださいようお願いいたします。

なお、株主の皆さまに「配当金計算書」を同封いたしておりますので大切に保管してくださいようお願いいたします。

株主メモ

決算期	12月31日
定時株主総会	3月
基準日	12月31日
配当金支払株主確定日	12月31日(中間配当制度なし)
株主名簿管理人 (兼特別口座管理機関)	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載	電子公告 https://www.kagome.co.jp/
1単元の株式数	100株
上場証券取引所	東京・名古屋

株主優待制度	半年以上継続して株式を保有していただいた株主さまに保有株数に応じた株主優待品を贈呈 ※割当基準日(6月30日)とその前年の基準日(12月31日)の株主名簿に同じ株主番号で記載されていることが条件です。 発送予定・・・10月下旬発送 ※お届け先は、割当基準日(6月30日)の株主名簿に登録されているご住所になります。 ※転居等によるご住所の変更は、株式を管理されている口座管理機関(証券会社等)にて速やかにお手続きください。
--------	---

会社法改正により、招集ご通知を簡素化してお届けしています。株主総会資料全文は、本招集ご通知のご案内のウェブサイト上でご確認ください。

(書面交付請求株主様へは、ウェブサイト上の株主総会資料を法令及び定款の定めにより書面にして同封しております)

株主総会会場ご案内図

会場 名古屋市中区金山一丁目5番1号 Niterra日本特殊陶業市民会館 フォレストホール
電話 (052) 331-2141

開催場所が前年と異なります。ご来場の際は、お間違いのないようご注意ください。



J R 東海道本線・中央本線「金山駅」下車北へ徒歩5分
交通のご案内 名鉄 名鉄名古屋本線「金山駅」下車北へ徒歩5分
地下鉄 名城線「金山駅」下車6番出口より北へ徒歩3分（地下連絡通路あり）

- 当日は駐車場のご用意ができませんので、公共交通機関をご利用くださいますようお願い申し上げます。
- 開会間際は受付が大変混雑いたしますので、お早めにご来場ください。（午前9時に受付を開始いたします。）
- 展示スペースは、会場の都合上、限られたスペースでの展示となります。ベジチェックの展示はございませんので、予めご了承ください。また、お試し品（商品）のご提供を予定しています。
- 多くの株主の皆さまのご出席が予想されることから、今年はフォレストホールに加えて第2会場を準備しております。フォレストホールが満席となった場合は、第2会場をご案内させていただきますので、ご了承くださいようお願い申し上げます。
- 質疑のご質問は、メイン会場であるフォレストホールにてお受けいたします。
- サポートが必要な方は当日スタッフにお声がけください。
- 今後株主総会の運営に大きな変更が生じる場合は、下記ウェブサイト（カゴメ企業情報トップ>IR情報>IRイベント>株主総会）においてお知らせいたします。
<https://www.kagome.co.jp/company/ir/events/meeting/>